

2023年7月30日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**

第66巻第17号(通算3349号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう  
**週報**

教会標語

かみさまがすべてのひとと共におられる  
ことを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai  
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ5:5)

せいれいこうりんせつ だい しゅじつれいはい  
**聖霊降臨節 第10主日礼拝**

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂きます》

ぜん そう もくとう  
前 奏 黙 禱

まね ことば しへん  
招きの詞 詩編

へん せつ  
105編 1-2節

さん び か ばん ひと かみ ちよさくけんしょうめつ  
賛美歌 21-55番「人となりたる神のみことば」(©著作権消滅)

せい し しょ そうせいき しょう せつ  
聖 書 創世記 29章 15-20節

いの  
お 祈り

さん び か ばん かみ ちよさくけんしょうめつ  
賛美歌 21-465番「神ともにいまして」(©著作権消滅)

メッセージ「姉の名、妹の名」 岡嶋 千宙 伝道師

さん び か ばん しょうり ちよさくけんしょうめつ  
賛美歌 21-471番「勝利をのぞみ」(©著作権消滅)

しゅ いの ばん てん ちち きょうだんさん びかいていいんかい  
主の祈り 62番「天にいます わたしたちの父」(©教団讃美歌改訂委員会)

ささげもの  
献げ物(\*)

たんじょうしゃしゆくふくしき  
誕生者祝福式(\*\*)

は け ん ばん かみ めぐ う せつ  
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

しゆくふく しょうり ちよさくけんしょうめつ  
祝 福 岡嶋 千宙 伝道師

う そう ばん きょうだんさん びかいていいんかい  
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番)(©教団讃美歌委員会)

ほう こく ページ さんしょう  
報 告 (4頁をご参照ください)

《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

\*「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ ようい かた さき  
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

\*\* みんなで今年度6月までにお生まれの方をお祝いいたします。

えんりよ もう で  
ご遠慮なさらず、どなたでもお申し出ください。

招きの詞 まね ことば 詩編 105 編 1-2 節(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

<sup>1</sup>主に感謝し、その名を呼べ。

もろもろの民に主の業わざを知らせよ。

<sup>2</sup>主に向かって歌い、主をほめ歌え。

すべての奇くしき業わざを語れ。

聖書 創世記 29 章 15-20 節(聖書協会共同訳©日本聖書協会)

<sup>15</sup>ラバンはヤコブに言った。「あなたは親類だからといって、ただで働くことはない。どんな報酬ほうしゅうがいいのか言ってみなさい。」<sup>16</sup>ラバンには二人の娘がいて、姉の名はレア、妹の名はラケルと言った。<sup>17</sup>レアは<sup>a</sup>優しい目をしてしたが、ラケルは姿形すがたかたちが美しかった。<sup>18</sup>ヤコブはラケルを愛していたので、「下の娘のラケルのためでしたら、私は七年あなたのところで働きます」と言った。<sup>19</sup>するとラバンは、「あの娘をほかの人に嫁とつがせるより、あなたに嫁がせるほうがよい。私のところで暮らさなさい」と答えた。<sup>20</sup>こうしてヤコブはラケルのために七年働いた。彼女を愛していたので、それはほんの数日のように思われた。

(脚注 a : 別訳「弱い」)

## 《先週のメッセージより》7月23日 礼拝メッセージ

「Dream Come True」より

岡嶋千宙伝道師

聖書 創世記 28章 10-19a 節

二度にわたって兄エサウを騙し、殺意を抱くまでに怒りを覚えていたその兄から逃れる旅をしていたヤコブ。実家から、住み慣れた土地から、そして愛する家族から遠くはなれた地で孤独の中にあったヤコブに出会い語りかけた神。逃亡の旅に出る前、ヤコブは、神に祝福された家庭で、何不自由ない生活をしてきた。食べ物も、着るものも、寝る場所もある。欲しいものは労をせずに手に入る。困難があっても、助けてくれる人たちが側にいる。その状況が一転する。何もかも、自分で整えないといけない。全てが満たされた生活から、全てが欠けている生活へと突き落とされる。誰の助けを借りることもできずに、孤独で、どうすることもできない。どこにも行けない。兄エサウの怒りが収まらない限りは、後ろに戻ることはできない。かといって、前の道は過酷すぎて進むことができない。一步を踏み出すことができない。踏み出したくない。この状況を打破するための糸口がどこにも見いだせない。行き止まり。ヤコブの人生の流れが滞った瞬間。

その状況で出会った神。神がヤコブに見せたのは、動きに満ちた光景だった。神の遣いが階段のような建物を昇ったり降りたりし、神自身も、ヤコブの側に近寄り、語りかけている。動きに満ちた光景、動きを持つ神の姿を見て、ヤコブは気づかされた。一人ではない。この場所は行き止まりではない。八方塞がりに思えるその状況でも、それを打開する神の光が降り注ぐ。過去の行動や、性格、ずる賢さや身勝手さを非難せず、欠けを含めてすべてを受け入れて、祝福を約束する言葉を語る神に出会ったとき、ヤコブは悟った。「本当に主がこの場所におられる」(28:16)

ヤコブに出会った神。それは、動きに満ちた神であり、すべてを受け入れ、人の欠点を赦し、そして、滞った人生の道筋に新しい流れをもたらす神だった。その神の姿、ヤコブから約4000年後に生きる私たちも知っている。知らされている。人となった神の言葉イエス。ベツレヘムに生まれ、ナザレの町から追い出されるようにして、宣教の旅に赴いていったイエス。忘れないでいたい。そのイエスの働きは今も続いているということ。神は、わたしたち一人ひとりが、イエスに倣って、最も弱く、最も低くされた者と共に生きる歩みをなすよう、招き導いている。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 (7月23日) 聖霊降臨節第9主日礼拝

礼拝出席 大人9名 子ども2名 献金 大人8,000円

中継動画再生数11回 感謝

さんと さんが初来会されました。

礼拝後に、釜ヶ崎支援のために192個のおにぎりを作り、いこい食堂にお届けして、いこい食堂前の四角公園にて、皆様にお配りすることができました。どうもありがとうございました。

◎次週 2023年8月6日(日) 平和聖日(聖霊降臨節第11主日) 礼拝

招きの詞 詩編 122編 6-9節

聖書 ルカによる福音書 10章 38-42節

メッセージ「必要なことは一つだけ」水谷憲牧師

賛美歌 21-499 (©JASRAC)、21-578 (©P.D.)、21-393 (©教団改訂委員会)

8月度の「教会を考える会(役員会)」はありません。

◎お知らせ

- ・2020年度4月より、協力伝道師として毎月メッセージを担当して下さっていた岡嶋千宙伝道師(京都教区・向島伝道所)の久宝教会でのご奉仕は本日が最後となります。どうもありがとうございました。本日の礼拝後にささやかな茶話会の時を持ちます。
- ・「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。感染症や熱中症の予防のためなど、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。
- ・8月3日(木)13:30~17:20にキリスト教視聴覚教育講習会が開催されます。「わくわくするよ!紙芝居~演じてみよう~」と、「神さまはわたしが好き!歌って感じる神さまの愛」の2つの講座が予定されています。東京の会場での参加は締切でしたが、オンライン参加の申込は明日31日が締切です。参加費は2講座で8,000円、1講座のみ4,500円です。詳細はAVACOのウェブサイトをご覧ください。

<https://avaco.info/>

◎ 次週以降の行事予定

|      | メッセージ | 行事             |
|------|-------|----------------|
| 8/13 | 牛田牧師  |                |
| 8/20 | 牛田牧師  |                |
| 8/27 | 牛田牧師  | 誕生者祝福式・おにぎり支援  |
| 9/3  | 水谷牧師  | ユーカリスト・教会を考える会 |

2023. 8/3 3本開催!

第74回 会場: トーキョーコンサート・ラボ (AVACOビル1F) キリスト教視聴覚教育講習会 AVACO ワークショップ in 東京

今年度のAVACOの講習会は、4年ぶりとなる会場開催とオンラインによるライブ配信の、ハイブリッド形式にて実施いたします。講座は、楽しみながら参加し、幼児教育の現場でも活かせる2講座を企画しました。全参加が難しい方は、部分参加の方法も設けています。笑ったり、歌ったり、考えたり、感動したり、視聴覚を味わうひとときをぜひお過ごしください。

プログラム

|             |      |
|-------------|------|
| 12:30~14:00 | 開会礼拝 |
| 14:00~15:15 | 講座A  |
| 15:15~15:35 | 休憩   |
| 15:35~16:50 | 講座B  |
| 16:50~17:20 | 閉会礼拝 |

講座A 「わくわくするよ!紙芝居」 -演じてみよう!-

講師: 菊池好江 (紙芝居を演じる食むようし?)

紙芝居は小さな演劇とも言われます。シナリオで温厚のまきととも、脚本を読むのではなく、演じることでドラマが展開していきます。そして、本物の舞台の中での作品と演じ手と、観ている子どもたちとで一緒に物語の世界を作っていくのです。おともだち同士、時には笑ったり、時には涙したりしながら、心通い合わせる時間はかけがえのない経験となっていきます。

「演じる仕方」「置き方」「聞のとおり方」など、いくつかのポイントを通して紙芝居を演じるおもしろさをお話したいと思えます。

講座B 「神さまはわたしが好き! 歌って感じる神さまの愛」

講師: 小嶋理恵 (原産幼稚園教諭、原宿教会会員・CSスタッフ) 講師: 原口純子 (原宿教会オルガニスト)

神さまのこと、聖書のお話をどのように子どもたちに伝えたいのだろうか? そんな悩みを持つみなさんに、歌とお話を伝えるアイデアをご紹介します。

聖書のお話に関連したオリジナルの賛美歌を中心に、歌ったり体を動かしたりしながら、音楽を通して神さまに出会う体験をしましょう。まずは私たち自身が神さまの愛を感じましょう。礼拝の持ち方のアイデアもお伝えしたいと思います。

ご賛金のお振り込みについて

「国内視聴覚事業財団」のご送金は、日本聖書協会本部を窓口下記の方法でお受けしております。

00100-2-18410 口座名(一財)日本聖書協会 ゆうちょ銀行〇一九東京 (当座) 0018410

三井住友銀行 京橋支店 (普通) No.6552744 口座名(一財)日本聖書協会

インターネット 上記のURL、QRコードからご入金いただけます。 日本聖書協会ホームページよりお申込みください。

VISA, Mastercard, JCB, UnionPay, American Express

※クレジットカードご決済はVISA, Master, JCB, Diners, AMEXです。 (請求書発行はできません)

日本聖書協会 キリスト教視聴覚センター AVACO 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 Tel.03-3203-4121 <https://avaco.info> E-mail: [avaco@avaco.info](mailto:avaco@avaco.info)